



# 市長 からの 手紙

## 37 おもてなし

毎月18日を「川越きもの日」と定め、着物で街を散策していただく活動を、観光協会や女性の団体が中心に行っています。最近では、きもの日でなくても着物姿で市内を散策する方が目立つようになってきました。

市としても、かつて織物の集散地として栄えた川越の織物文化を広め、また、おもてなしの気持ちで観光客に対応するためにも、この活動に協力していきたいと思っています。その一つとして、今年4月から毎月18日に、市役所市民課の職員が、半纏はんてんを着て業務を行っています（夏季を除く）。本格的な和服を着るほうが話題性も高まり、また、多くの皆様に注目してもらえるのですが、まず、川越まつりの際に着用する半纏を使って実施しています。

観光客誘致に向けて、国は数年前に観光立国の方針を強化しており、県や市でも誘致に向けた取り組みを行っています。さらに、ご承知のように2020年の東京オリンピックでは、川越でゴルフ競技が行われる予定で多くの外国の方が観戦に訪れると見込まれます。外国から来られた方たちに、川越に良い印象を抱いて帰っていただきたいと思っています。

そこで、「おもてなし」です。「おもてなし」とは、訪れる方を心からお迎えすることです。商店や路上で外国から来られた方たちに、その国の言葉であいさつするだけでも喜んでいただけ、「おもてなし」になると思います。同時に、外国の方が興味を抱くような伝統的な日本文化に触れる機会を増やすということも喜んでいただけるのではないのでしょうか。

例えば、川越の商店の皆様が、伝統的な衣装でお客様に接することは、外国人のみならず日本人にも喜ばれることだと思います（これはある人からの提案です）。本格的な和服を着るということは困難ですが、半纏や前掛けなどであれば、実現の可能性が十分あるのではないのでしょうか。

川越市長 川合善明

## 未来に向けて② オリンピックがやってくる

オリンピック大会準備室  
Tel 224-6315

2020年東京オリンピックのゴルフ競技の開催が、市内の霞ヶ関カンツリー倶楽部で予定されています。

市では、4月から「オリンピック大会準備室」を設置しました。オリンピックの開催に向けた準備を進めるとともに、開催を契機として、国内外へ向けて川越の魅力や地域を積極的に発信していき、観光客の誘致や地域の活性化につなげていこうと考えています。

オリンピックでゴルフ競技というとなじみがないと思いますが、2016年リオデジャネイロ大会から、112年ぶりに正式種目として復活します。近年では、国内プロゴルフツアーにおいて男女とも若手が目覚ましい活躍を見せています。オリンピックで活躍しそうな選手を探しに、ゴルフ観戦に出掛けてみるのもいいかもしれません。

今後、オリンピック開催に向けた準備の状況や、スポーツイベント、講演会などの関連事業について、広報川越や市ホームページなどでお知らせしていきます。

みんな集まれ！未来へ繋げ！繋がりの祭典2014  
スポーツ・グルメ・防災体験！川越の魅力が大集合！  
日時…5月18日(日)、午前9時30分～午後4時(雨天決行)  
会場…川越水上公園



今回は南古谷地区で実施している「子ども防災キャンプ」を紹介します。

いつ起きるかわからない災害に備え、子どもたちに生き残れる力を身に付けてもらおうと、自治会、PTA、育成会などで組織する「青少年を育てる南古谷地区会議」が主催しています。会場は、実際に避難所になる学校の体育館などを利用。10回目となった昨年は、夏休み中の小中学生、保護者、地区の役員や先生など参加者は200人を超えました。

キャンプでは、子どもたちが、大人と協力して夕飯の炊き出しを行います。メニューは大鍋でつくるカレーとお湯を注ぐだけで出来る非常食用のアル



ファ米を使ったカレーライス。そのほか防災講演、救命救急訓練、起震車体験など盛りだくさんの内容を経験しました。子どもたちは、普段と違う生活に戸惑いながらも、非常時の対応について楽しく学び、助け合いの気持ちを養い、防災意識を高めました。

南古谷地区では、このような活動を通して、住民が安心して暮らせる豊かなまちづくりを目指しています。

## 市民とともにつくる

### 安全で安心なまち川越

防災危機管理課 224-5554

#### もしも外出先で、地震にあつたら

地震はいつどこで起きるか分かりません。職場や学校、旅行先かもしれません。

もしも、あなたが帰宅困難者になったら「安全な場所からむやみに移動しない」という判断が、二次災害から自分の身を守ることとなります。

また、地震発生直後は人命救助が最優先です。帰宅困難者が一斉に動き出すと交通渋滞を生み出し、警察、消防、自衛隊などの緊急車両の妨げとなりま



す。特に地震発生直後から72時間経過すると要救助者の生存率は急激に低下してしまいます。むやみに移動せず、安全な場所にとどまることが人命救助の支援にもつながります。

周囲の安全が確認でき帰宅する場合に、交通機関が復旧していないことを想定し、日頃から職場や学校などに歩きやすい靴や食料・飲料水等を備えておきましょう。また、自宅までの経路を事前に確認し、実際に歩いて帰る訓練をしておくようにしましょう。

## ごみ処理とびつくす

不要となったテレビ等の処分方法

資源循環推進課 239-6267

テレビ・エアコン・冷蔵庫(冷凍庫)・洗濯機・衣類乾燥機の正しい処分方法をご存じですか?これらの製品は、市で収集・処分を行っています。家電リサイクル法に従い、次の方法での処分をお願いします。

●購入元または買い替え先に家電リサイクル料金と収集運搬料金を支払い、回収を依頼する。

●郵便局で家電リサイクル券を購入の上、指定引取場所へ持ち込むか、収集運搬業許可業者へ依頼する。

指定引取場所は、「家庭ごみの分け方・出し方」または市ホームページをご確認ください。また、許可業者に収集運搬料金を支払い、回収を依頼することもできます。詳しくは、資源循環推進課までお問い合わせください。  
\*無料と宣伝しながら、高額な料金を請求する悪質な不用品回収業者とトラブルになる事例が発生しています。ご注意ください。  
\*パソコンの処分方法については、各メーカーにご確認ください。

